

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービスセンターど・れ・み		
○保護者評価実施期間	令和7年 12月 2日		令和7年 12月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 8名
○従業者評価実施期間	令和7年 12月 2日		令和7年 12月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療的ケアの支援体制を確保しております。	・医療的ケアのある方と保護者様が安心してご利用いただけるように看護職員が主体のもと、様々な研修を実施し、知識と支援技術の向上を行っております。 ・看護職員間で情報共有を図り、緊急時に連携して対応できるように努めております。	外部での医療的ケアについての研修についても受講し、職員全員が専門職としてのスキルアップを行います。
2	入浴支援を行っております。	・入浴依頼がある方に対して支援を行っております。 ・ストレッチャー型浴槽を設置しており、身体状況に応じて安全な入浴支援を提供しております。	入浴を希望している方に対して、可能な限りサービスを提供していく為に業務改善して参ります。
3	隣接事業所の児童さんや大人の方と交流する機会を提供しております。	社会性やコミュニケーション能力を育む目的で、児童さん同士での異年齢間での交流に加え、隣接している生活介護事業所の利用者様、職員等の大人の方と交流する機会を提供しております。	活動、行事の他にも日常的に交流できる機会を増やしていきたい、計画して参ります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用人数により、十分な活動スペースの確保が難しい状況があります。	バギーから降りて過ごす方の為に、部屋の半分に常に絨毯を敷いており、食事の場面などで児童さん全員がバギーに乗る際には狭く感じることがあります。	折り畳み式のマットの購入を検討しており、状況に応じて支援や活動がしやすいスペース確保に努めてまいります。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童デイサービスセンターど・れ・み

公表日 年 月 日

利用児童数 令和7年12月時点 9名

回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7			1	事業所移転後に見学できていないのでわからない。	事業所内の見学はいつでも可能で職員がご案内致します。見学のご希望がある際は、事前にお伝えくださいますようお願い致します。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6	2				職員体制や支援内容の見直し、調整を行い、児童さんも保護者様も安心してご利用いただけるよう努めて参ります。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7				1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	7				1		児童さんのお帰りに車内や室内、玩具等の清掃、消毒を行い清潔を保持しております。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	7	1			OTやPTなどリハビリを受けられると嬉しい。	OT、PTは勤務しておりませんが、ご家族や関係機関から情報収集し、職員が行えるリハビリを実施しております。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8					公表している支援プログラムに則り、事業所の特性を生かした支援内容を提供しております。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8						
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8						
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8						
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	1			1		職場全体で活動プログラムについて話し合い、児童さんに楽しんで頂けるように計画しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8					児童発達支援センターはあとの児童さんと交流できるようになったのは嬉しい。	隣接事業所の児童さんと活動や遊びを通して交流できる機会を提供しております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8					重要事項説明書に記載し、契約時に説明を行っております。	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	1	1		4		現在、家族支援プログラムは実施しておりません。相談を頂いたり、支援について確認が必要な際には面談やLINE、電話連絡を通して助言を行っております。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	7	1					連絡ノートやLINEを活用したり、ご自宅へ送った際に、直接お話をいただき、児童さんの状況について情報共有が出来るように対応しております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	2					定期的には行っておりませんが、相談を頂いた際には助言等を行っております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8						
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	1		3	事業所全体のお祭りが楽しく、保護者同士の交流は少なく感じるため、何かあったら良いと思う。	現在、保護者会は設置しておりませんがお祭り以外でも保護者様同士で交流し、情報交換できる機会を提供できるように計画して参ります。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7				1		ご相談がある際は、お気軽に職員へお伝えください。児童発達管理責任者にご相談に対して対応させていただきます。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	1			
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8			LINEで活動の写真を送ってもらえるのは嬉しい。出欠等の連絡もLINEで手軽にできるのは助かる。	・3ヶ月に1度広報紙を発行しております。 ・プライバシーに配慮しながら、定期的に日常の活動の様子をLINEで写真送信しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	2		1	各種マニュアルは策定しております。保護者様に周知して頂けるよう取り組んで参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1		2	同施設内事業所と合同で実施しております。事前にお知らせし、周知して頂けるように努めて参ります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	1		1	あらゆる場面を想定した安全計画を策定しております。保護者様に周知して頂けるよう取り組んで参ります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6	2			事故発生時には、状態に応じて速やかにご連絡しております。また、事故発生時の状況を記録し、全職員で周知する事で再発防止にも努めております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8				保護者様のご意見を参考にしながら、様々な企画や環境整備に取り組み、楽しんで利用して頂けるように努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8				受診やリハビリ後の利用等、もう少し時間的融通が利くともっと助かる。 ご相談内容に応じて、利用調整をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童デイサービスセンターど・れ・み				公表日	年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1	活動や支援内容によりプレイルームとケアルームを使い分け、安全に配慮したスペースを確保しております。				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	2	職員配置は基準を満たしており、発達段階や医療的ケアに応じた支援を行っております。	毎月の利用予定表を参考に、利用人数に合わせた適切な職員配置を行っております。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		サービス提供時間後、または送迎後に室内と車内の清掃・消毒を行い清潔を保持しており、感染症対策にも努めております。				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	1	状況に応じて、部屋を使い分けることができる環境を整えております。	利用人数の関係で部屋の移動が難しい場合には、協力できる職員体制を確保しております。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1	支援方法等について毎日のミーティングの時間に確認・記録し、改善に努めております。				
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		保護者様のご意見を参考にさせていただき、業務改善に繋げております。				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		ミーティング時や必要に応じて個別に聞き取りを行い、職員一人ひとりの意見を参考に改善に繋げております。				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		現在、第三者評価は実施しておりません。業務改善の為、今後、実施していくかを検討して参ります。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		定期的に内部研修を実施しております。また、外部研修にも積極的に参加し資質向上に努めております。				
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		下校後と休校日で支援プログラムを作成し、公表しております。				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4						
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		ミーティングやカンファレンスの際に多職種の様々な視点からの意見を基に検討し、共通理解を図っております。				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		全職員に周知を図り、利用者様の目標達成のために必要な支援を提供しております。				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		4	標準化されたアセスメントツールは使用しておりませんが、計画に基づいたアセスメントを日々行い、家族や学校職員間でも日々の行動を情報交換し、支援に繋げております。				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4		障がい特性や発達段階、年齢も踏まえて段階を踏んで成長に繋がるように具体的な目標を競ってしております。				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		職員間で話し合い、プログラムの立案を行っております。				
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		日々の活動内容や休校日の活動は職員間で話し合い、新たな取り組みが行えるように工夫しております。				

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		様々な経験が積めるよう個別、集団での活動を組み合わせ計画作成しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	1	毎朝に当日の利用児童さん、引継ぎ事項、業務内容について確認しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		送迎後、支援内容や個別状況について振り返りをしています。就業時間が合わない場合は、翌日に伝達しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	1	利用した日の支援内容を記載した個別ケース記録を作成しております。	記録時間の確保が難しい場合は、メモを取ったり、業務日誌や連絡ノートを振り返り記録作成を行っております。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		個別ケース記録等を振り返りながら、定期的にモニタリングを実施しております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4		基本活動を複数組み合わせ、社会参加や児童さん同士の交流等を促す支援を行っております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	4		児童さん個々の特性に合わせて、選択しやすい方法を考え、主体性が育まれるように対応しております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		様々な関係機関と連携し、情報の共有や支援の統一を図っております。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		学校迎え時や電話連絡、または文書にて必要な情報を共有しております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	1	相談事業所とも連携し、就学前に利用していた児童発達支援事業所へ訪問するなど、情報共有に努めております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	1	隣接しているセンターと連携を図り、発達支援についての助言を受け、支援内容の改善に努めております。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		4	今年度は実施する事はできませんでしたが、今後、検討して参ります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4		こども部会の案内がある際には積極的に参加しております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		送迎時や必要であれば面談を行い、児童さんの状況、課題について情報交換しております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		4	現在、ペアレントトレーニングは行っておりませんが、発達や支援内容について共通理解ができるように情報共有を行っております。	
関	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約時、または毎年の更新時に契約内容、重要事項等について説明をしております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		契約や更新時、または保護者様から相談があったり支援内容について変更がある場合は本人、保護者様の意向を確認しております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		相談があった際には電話やLINE、面談を通して出来る限り対応しております。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3	保護者会は設定しておりませんが、保護者様同士で交流できる機会については検討して参ります。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		受付体制を含め処理、周知、改善を徹底しております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		定期的に拓心館便りの発行、ブログ更新を行い活動内容を写真と共に掲載しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		書類での取り扱いに加え、広報紙での写真掲載、写真のデータ送信についてもプライバシーに配慮し、保護者様に同意を得てから使用しております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4		地域の方との交流行事は行っていませんが、広報紙を回覧して頂く事で開かれた事業運営を行っております。	情報の発信以外にも交流を目的とした取り組みを検討して参ります。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	3	1		内部研修を通してBCPの共有を図り、今後もあらゆる場面を想定した訓練を実施して参ります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4		利用前に必要な情報を保護者様から聞き取りを行い、情報の変更があった場合は、口頭での確認や書類の提出をご依頼しております。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1	指示書は依頼しておりませんが、保護者様からの情報提供のもと、安全に配慮し対応しています。	今後、食物アレルギーがある方に対しては医師の指示書の提出をお願いし、安全な食事提供が行えるように努めて参ります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1	災害や感染症、想定される事故について安全計画を基に定期的に研修を実施し、安全管理に努めております。	安全計画の更新等、変更があった際には全職員で周知を図り、管理を徹底して参ります。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		ヒヤリハット事例について全職員で周知を図り、全職員で検討・改善を行う事でリスク回避に繋げております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		定期的に虐待防止の内部研修を実施しております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4				